

地域発展に多大な功績

山本和男氏が黄綬褒章

(株)山本工務店社長

県建設業協会常任理事

建設業に永年精励

2018年(平成30年)春の褒章で、山本和男氏(やまもと・かずお、74歳、(株)山本工務店社長、県建設業協会常任理事、土浦市在住)が建設業務精励として黄綬褒章を受章した。去る5月15日には、東京都内で褒賞伝達式に臨んだ。山本氏は「今回の受章は業界の役員の方々の皆々をはじめ、多くの関係者、社員のお力添えのおかげであり深く感謝申し上げます。受章を契機にさらに業界発展と地域貢献に誠意をもって尽力してまいります」と喜びを語った。

山本氏は1943年10月14日生まれ、74歳。67年に芝浦工業大学建築・土木学部建築学科を卒業し、父が経営する(株)山本工務店に入社。主に建築業に従事し、技術習得に努め、80年に代表取締役

創業以来133年余に渡り、官民工事問わず工期の厳守、安全施工に配慮し、地域開発をおし、公共の福祉増進と県勢発展に多大な貢献を果たしている。団体関係では、2006年に県建設業協会の常任理事に就き、現在に至る。同協会の土浦支部では04年から支部長を務めており、入札・契約制度の確かな対応や若年労働者確保対策、施工体制の構築などの環境整備を図り、地域建設業の健全な発展のために尽力している。また同支部は、県土浦

土木事務所と防災協定を締結しており、11年の東日本大震災では同事務所と連携して被災状況の確認などパトロールを指示し、その対応に努めた。そのほか土浦商工会議所では、04年に常議員および建設部会長に就任。地元中小建設業者の社会的地位の向上と、経営と技術に優れた企業育成に当たっている。これまで1998年に土浦市長感謝状(土浦城東櫓復元)、07年、08年、14年、17年に県知事表彰(優良工事)、16年に国土交通大臣表彰(建設功労賞)を受賞している。



勲章を胸に立つ山本氏

略歴

【職歴】

- ◆昭和42年4月1日=(株)山本工務店 入社
- ◆昭和50年2月1日=同社 取締役副社長
- ◆昭和55年6月1日=同社 代表取締役社長

【団体歴】

- ◆平成18年5月18日=茨城県建設業協会 常任理事
- ◆昭和63年5月17日=茨城県建設業協同組合 理事
- ◆平成16年4月26日=茨城県建設業協会 土浦支部副支部長
- ◆平成6年5月9日=茨城県建設業協会 土浦支部土浦分会副会長
- ◆平成16年9月7日=土浦商工会議所 建設部会部会長
- ◆平成16年11月1日=土浦商工会議所 常議員

【受賞・受章歴】

- ◆平成10年10月22日=土浦市長(感謝状)(土浦城東櫓復元)
- ◆平成19年7月20日=茨城県知事表彰受賞(優良工事)
- ◆平成20年7月29日=茨城県知事表彰受賞(優良工事)
- ◆平成26年7月22日=茨城県知事表彰受賞(優良工事)
- ◆平成28年7月11日=国土交通大臣表彰(建設功労賞)
- ◆平成29年7月24日=茨城県知事表彰受賞(優良工事)